

令和3年度京都府中学校体育連盟の取組

1 組織：京都府中学校の単位体育連盟の中の加盟連盟をもって組織する（規約第5条）

役員	氏名	所属	勤務校	役員	氏名	所属	勤務校
会長	☆森 淳	山城	男山二	理事	木下 亮	丹後（京丹後）	大宮
副会長	☆徳地 守	京都市	桂川		中村 利之	京都市	下京
	☆明田 忠弘	口丹波	美山		大崎 浩	京都市	京都御池
	☆塩見登志彦	中丹	城北		神谷 京子	京都市	藤森
	☆井上 達夫	丹後	橋立		片山 典子	京都市	桂
	☆加藤 努	山城	木津		山中 昇	京都市	二条
理事長	☆川嶋 修二	山城	男山東		栗林 洋平	京都市	春日丘
副理事長	☆岸本 卓也	京都市	洛北		庶務	江連 司朗	口丹波（南船）
	☆江連 司朗	口丹波（南船）	殿田	会計	西川 寿	山城（相楽）	精華
	☆高橋 晋介	中丹（福知山）	南陵	研究	高橋 晋介	中丹（福知山）	南陵
	☆原田 鉄兵	丹後（与謝）	江陽	競技力	原田 鉄兵	丹後（与謝）	江陽
	☆浅野 勇人	山城（宇治）	南宇治	報告書	大崎 浩	京都市	京都御池
理事	安田 真望	山城（乙訓）	長岡	事務局	岡田 幸也	府教委保健体育課内	
	佐原 順司	山城（城久）	久御山	監査	密谷 由紀	山城	西ノ岡
	西川 寿	山城（相楽）	精華		野川 晋司	京都市	桂
	松本 貞治	口丹波（亀岡）	大成				
	相見 貴志	中丹（綾部）	八田				
	山内 薫	中丹（舞鶴）	白糸				

☆は常任理事

日本中体連	評議員	森 淳		
近畿中体連	副会長	森 淳	副理事長	川嶋 修二
	理事	森川 喜宏（京都府教委中体連担当指導主事） 森下 治樹（京都市教委中体連担当指導主事） 岸本 卓也・岡田 幸也		

2 目的：京都府における中学校体育の健全な発展を図る（規約第3条）

事業：目的達成の為に、次の事業を行う（規約第4条）

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要なと思われる事業

3 令和3年度の事業

(1) 府中体連関係(会議関係)

月日	曜日	場 所	内 容
4/30	金	ルビノ京都堀川	第1回役員会・第1回理事会 令和2年度事業・決算報告 令和3年度組織・事業・予算等の決定
5/14	金	ルビノ京都堀川	第2回理事会・第1回理事・専門委員(代表)合同会議 専門委員長長の決定、令和3年度府総体についての説明
6/25	金	ルビノ京都堀川	第3回理事会・第1回理事・専門委員長合同会議 令和3年度府総体要項審議
9/24	金	京都府公館	第4回理事会・第2回理事・専門委員長合同会議 府・近畿・全国大会反省と府駅伝・スキー・スケート要項審議・最終確認
2/25	金	京都府公館	第5回理事会・第3回理事・専門委員長合同会議 本年度の総括と次年度の計画

(2) 府中体連関係(事業関係)

月日	曜日	場 所	内 容
7/26~31	月~土	京都府各地	京都府中学校総合体育大会
9/4~10/16	土~土	京都市	京都府総体ラグビーの部(吉祥院・宝ヶ池)
11/6	土	京都市	京都府総体スケートの部(京都アクアリーナ)
11/14	日	京丹波町	京都府総体駅伝の部(丹波自然運動公園周辺コース)
1/4~6	火~木	長野県	京都府総体スキーの部(野沢温泉スキー場)

(3) 近畿中体連関係(会議関係)

月日	曜日	場 所	内 容
5/7	金	大阪・ホテルアウーナ	第1回理事会 令和3年度組織・事業・予算等決定
5/25	火	大阪・ホテルアウーナ	第2回理事会
8/2	月	兵庫 兵庫県民会館	第1回専門部総会 近畿中学校総合体育大会について 第2回理事会
8/5	木	兵庫・ベイコム	第2回専門部総会 要項審議及び決定・プログラム編成会議
12/4	土	中止	第4回理事会 近畿大会最終確認及び功労者表彰 第5回理事会
2/22	火	大阪・ホテルアウーナ	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 第6回理事会 第3回専門部総会 本年度の総括と次年度の計画

(4) 近畿中体連関係(事業関係)

月 日	曜日	場 所	内 容
8/4~10	水~火	兵庫県各地	近畿中学校総合体育大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総合開会式は実施しない
10/31 11/7・14	日~日	芦屋市総合公園陸上競技場	近畿中学校総合体育大会ラグビーフットボールの部
12/4~5	土~日	奥神鍋周辺コース	近畿中学校総合体育大会駅伝大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は行わず、開始式を実施
1/23・24	日 月	兵庫県・奥神鍋スキー場 神鍋高原カントリークラブ	近畿中学校総合体育大会スキー大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式は実施しない

(5) 日本中体連関係(会議関係)

月 日	曜日	場 所	内 容
6/3	木	WEB形式開催	(公財)日本中体連定時評議員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB形式開催
10/22	金	WEB形式開催	(公財)日本中体連実務全国担当者会議 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB形式開催
3/3	木	WEB形式開催	(公財)日本中体連臨時評議員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB形式開催

(6) 日本中体連関係(事業関係)

月 日	曜日	場 所	内 容
8/17~26	火~木	関東ブロック	全国中学校体育大会
12/18・19	土 日	滋賀県・野洲市総合体育館 滋賀県・希望が丘文化公園	全国中学校駅伝大会開会式 全国中学校駅伝大会
1/21	金	山口県 ※WEB形式開催	(公財)日本中学校体育連盟研究大会山口大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB形式開催
1/29~2/1	土~火	長野県・長野市	全国中学校体育大会スケート大会
2/1~4	火~金	長野県・野沢温泉村	全国中学校体育大会スキー大会

- (7) 運動部活動指導者研修会
令和3年11月26日(金)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (8) 中学校・高等学校体育連盟連携会議
令和3年11月26日(金)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (9) 令和3年度第38回(公財)日本中学校体育連盟研究大会(山口大会)
令和4年1月21日(金):京都リサーチパーク
参加者 中体連役員10名 ※WEB形式による参加
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB形式開催
- (10) 令和3年度京都府競技力向上対策本部事業 第9回コーチングセミナー
＜全体講義＞
令和4年2月13日(日)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
＜実技＞
参加者 約50名
・ソフトボール「指導者としての在り方・心構え」
令和3年12月4日(土):鴻ノ巣山運動公園
講師 木田 京子(園田学園女子大学)
・剣道
令和4年2月5日(土)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
・バスケットボール
令和4年2月6日(日)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (11) その他
①(公財)京都府スポーツ協会理事(会長)・評議員(事務局長)・競技力強化委員会委員(理事長)
・(公財)京都府スポーツ協会理事会
・(公財)京都府スポーツ協会評議員会
・(公財)京都府スポーツ協会競技力強化委員会
・国民体育大会結団式(会長)
・府民総体オープンフェスティバル式典(会長)
②京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考委員(理事長)
・京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考会議
③京都府スポーツ推進審議会委員(会長)
・京都府スポーツ推進審議会
④京都府競技力向上対策本部常任委員(会長)
京都府競技力向上対策本部委員(筆頭副会長)
・京都府競技力向上対策本部総会
・パワフル京都推進大会
⑤京都府スポーツ賞授賞式(会長)

4 令和3年度のまとめ

(1) 成果

- ① 新型コロナウイルス感染症対策を十分に図る中で、京都府中学校総合体育大会を開催することができた。具体的な感染症対策として、無観客開催、大会関係者及び選手全員のマスク着用や消毒の徹底、事前・事後の健康チェック等、プレイヤーズファーストの理念に基づき、生徒の安心・安全及び生命を守ることを最優先とする運営を行った。これまで部活動を熱心に取り組んできた生徒にとって思い出に残る有意義な大会とすることができた。
- ② 全国中学校体育大会(夏季大会)では、団体において、桂中学校男子水泳競技部が2位、京都精華学園中学校女子バスケットボール部、京都光華中学校ソフトテニス部が3位など、6種目で7団体が入賞を果たした。個人では、水泳競技での優勝をはじめ、3種目で21名が入賞を果たした。また、駅伝大会では、桂中学校男子駅伝部が優勝、女子駅伝部が3位の好成績を収め、個人では、区間賞2名をはじめ、8名の入賞を果たした。
- ③ 現在、生徒数の減少に加え、消費税増税、災害的酷暑、また新型コロナウイルス感染症等への対応など社会的な情勢が大きく変化する中で、予算逼迫の現状にあり、生徒及び役員にとって安心・安全な大会を提供することが難しい状況にある。安心・安全な大会を実施するため、令和5年度以降の分担金改定計画が現在進行中である。令和3年度については、各地区中学校体育連盟会長を含む臨時拡大理事会を開催し、安心・安全な大会実施の必要性を共通確認するとともに今後の動きを確認した。関係機関への説明は、京都府中学校体育連盟本部が行い、各教育委員会へは、地区中学校体育連盟会長及び理事長が行った。
- ④ 研究部会において、部活動における生徒のけがを予防するため、「指導者がどのような指導をすれば良いのか」をテーマに研究を進めた。また、望ましい運動部活動の在り方について検討を進める中で、運動部活動時のけがを減少させることを目的とし、府内全域に、ウォーミングアップ及びクーリ

ングダウンの実態調査や実践例の提示を通して、指導者の意識の向上を図った。

- ⑤ 令和3年度第38回(公財)日本中学校体育連盟研究大会山口大会における第2分科会発表において、京都府の運動部活動における健康安全管理の取組についての発表を行った。また、各種目に応じたウォーミングアップ及びクーリングダウンの実践例をホームページ等を活用して、広く紹介することができた。

(2) 課題

① 新型コロナウイルスへの対応

現在も新型コロナウイルス感染症の収束に兆しの見えない状況がある中で、来年度以降も新しい生活様式における大会実施及び大会の在り方の検討が求められる。京都府中学校体育連盟が策定した新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守し、プレイヤーズファーストの理念に基づき、生徒の安心・安全及び生命を第一とする大会運営を引き続き徹底して実施する必要がある。

② 分担金の改定

生徒及び役員にとって安心・安全な大会の提供を目的として、令和5年度以降の分担金改定計画を令和3年度より開始した。令和4年度は、分担金改定計画の確実な遂行に向けて、臨時拡大理事会等における継続的な協議を進めるとともに、各教育委員会への説明についても、より丁寧に行っていく必要がある。

③ 持続可能な運動部活動

生徒数の減少に伴い、運動部活動設置数も比例して減少傾向である。複数校合同チームや運動部がなくても個人参加を認めていくなどの対策を講じているが、減少が続いている。「持続可能な運動部活動」として、複数校合同チームの規程の見直しも進めていかなければならない。また、運動部活動ガイドラインに則った効率的な部活動運営を計画し、部活動指導員の活用も含め、新たな運動部活動を構築していく必要がある。

④ 「教育活動の一環」としての部活動のあり方

学習指導要領にも示されているように、部活動は「教育活動の一環」であることを再度確認し、指導者の資質と指導力の向上を目指し研修に取り組むことが肝要である。

担当する運動部活動が未経験であるという専門外顧問の割合が全体の41%と高く、部活動の活性化を図るために、今後も指導者研修を重ね研究していく必要がある。

また、教員の高齢化や負担軽減、より専門的な指導方法を追求していくために、部活動指導員・外部指導者を有効活用していく必要がある。

⑤ 令和5年度第40回(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会開催に向けて

令和5年度第40回(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会開催に向けて、現在鋭意準備を進めている。令和4年度には実行委員会を発足する予定である。

また、今後の社会情勢等を踏まえ、内容を十分協議した上で、大会を成功させることができるよう事業を推進していきたい。